

不適合情報

2019年10月29日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン補機冷却水系熱交(A)貝殻除去装置ブロー切替弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2019/10/24	
2	7号機	原子炉建屋1階(管理区域)南東エリア通路部壁面への穴開け作業時、埋設電線管(合成樹脂製)を損傷させたことを確認した。電線管内部の電線に異常のないことを確認済み。当該箇所を穴埋めし復旧。	2019/10/24	
3	その他	大湊側純水送水ポンプ制御盤に圧力タンクの異常を示す警報の発生を確認した。当該圧力タンクおよび圧力検出器を点検・修理。	2019/10/23	
4	その他	宿直当番者訓練において、通報用紙FAX送信時に手順に従い操作を行ったが、当該FAX機が宛先変更作業中であることの社内共有がなく、訓練時に送信されるべき宛先以外に送信されていたことを確認した。当該事象の原因を調査。	2019/10/28	